令和3年度 6月追加補正予算(案) 事業別概要 (一般会計)

令和3年度6月追加補正予算(案) 事業別概要目次 (一般会計)

<u>担当課</u>	<u>項目名</u>	<u>~-</u>	ジ
【総務部】			
職員課	人事関係事務費		7
【人権政策局】			
人権推進課	地域共生社会推進·生活困窮等包括的支援事業費		8
人権推進課	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援事業費		8

(参考)第11次鳥取市総合計画 体系図兼コード表

	まちづくりの目標・方針		政策	基本施策 コード	基本施策
00	計画推進における基本方 針			0001	多様化する市民ニーズへ対応するための協働・連携体制の強化
				0002	時代の変化に即応できる組織体制の構築
				0003	将来を見据えた持続可能な財政基盤の確立
				0004	自治体間の広域的な連携の推進
01	誰もが自分らしく暮らし続 けることができる、持続可	01	未来を創る人材を育むまちづくり	1101	結婚・出産・子育て支援
	能な地域共生のまち			1102	教育の充実・郷土愛の醸成
				1103	生涯学習の推進
		02	住み慣れた地域で安心して暮らし続け ることができるまちづくり	1201	安心できる社会保障制度の運営
				1202	超高齢社会に向けたまちづくりの推進
				1203	障がいのある人の自立支援
		03	健康でいきいきと暮らせるまちづくり	1301	健康づくり・疾病予防・介護予防の推進
				1302	安全・安心のための保健衛生と医療の推進
				1303	スポーツ・レクリエーションの振興
		04	人権を尊重し、ともに築く共生のまちづく り	1401	人権擁護の推進と人権意識の醸成
				1402	男女共同参画社会の形成
				1403	地域福祉の推進
				1404	多文化共生のまちづくりの推進
				1405	協働のまちづくりの推進
02 人が行きかい、にぎわいあ ふれるまち	01	ビジネス環境の変化に対応した生産性 の高い活力あるまちづくり	2101	持続可能な経済成長の実現	
	2.40.0 8.3			2102	工業の振興
				2103	商業とサービス業等の振興
				2104	農林水産業の成長産業化
		02	人が集う交流と連携のまちづくり	2201	ふるさと・いなか回帰の促進
				2202	滞在型観光の推進
				2203	シティセールスの推進
				2204	自治体間連携の推進
				2205	他都市との交流の推進
		03	文化芸術の薫りあふれるまちづくり	2301	文化芸術によるまちづくりの推進
				2302	文化財の保存・整備による「まちづくり」資産の形成
		04	快適で暮らしやすい生活環境づくり	2401	生活基盤の充実
				2402	中心市街地の活性化
				2403	魅力ある中山間地域の振興
				2404	交通ネットワークの充実
				2405	地域情報化の推進
)3	豊かな自然と調和して安全・安心に暮らせるまち	01	安全・安心に暮らせるまちづくり	3101	地域防災力の向上
				3102	 防犯・交通安全対策の充実
				3103	安全・安心な消費生活の確保
		02	環境にやさしいまちづくり	3201	循環型社会の形成
				3202	 環境保全活動の推進

総001	項目名	人事関係事務費				
予算書項目	人事事務費			ページ	13	所属名
年度	R3					総務部 職員課
会計名	Ī	_	事業の概要			
-般会計	•		【問合せ先】人事係 0857-30-8	116		
款 総務費			【11次総の施策体系】0003			
項 総務管理費			│ │ 【事業の経過及び背景】			
目 人事管理費			人事上の処分の取消を求めて	令和2年3	3月13日に	本市が提訴された。
(単位:千円) 補正前額	6, 519		【事業の目的及び効果】 令和3年5月21日に第一審 の提起がなかったため、提訴さるもの。			
要求額	1, 795		るもの。 【事業の内容】 訴訟代理人弁護士報酬 1.	705 	1	
			孙弘10年入开设工款酬 1,	/95TF	1	
総務部長段階査定額	1, 795	その他財源の内訳				
		分担金 0				
市長段階査定額	1, 795	負担金 0				
	15-45	使用料 0				
区分	補正額	手数料 0				
国・県支出金	0	財産収入 0				
地方債 その他	0	寄付金 0 繰入金 0				
・ 一般財源	1, 795	諸収入 0				
計	1, 795	その他 0				

地域共生社会推進・生活困窮等包括的支援事業費 人001 項 B 名 ページ 所属名 地域共生社会推進・生活困窮等包括的支援事業費 予算書項目 13 年度 人権推進課 事業の概要 会計名 【問合せ先】中央人権福祉センター 0857-24-8241 - 般会計 【11次総の施策体系】1201 項 社会福祉費 【事業の目的及び効果】 生活保護に至る前の段階の自立強化を図るため生活困窮者(就労の状況、心身の状況、地域社会との関係性その他の事情により、現に経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある者)に対する措置として、自立相談支援事業、住宅確保給付金の支給、家計改善支援事業、就労準備支援事業、学習支援事業を 目 人権交流プラザ管理費 (単位:千円) 34, 082 補正前額 【事業の内容】 (東条ング16年) 住居確保給付金支給【必須事業】(国:3/4負担) 離職等により住居を失う恐れのある生活困窮者に対し家賃相当の「住居確保給付 要求額 3, 268 令和3年5月28日付けの厚生労働省通知「生活困窮者への追加支援について」 総務部長段階査定額 3, 268 その他財源の内訳 で、住居確保給付金について3ヶ月の再支給が可能な申請期間が、6月末から9月末まで延長されたことにより予算を追加するもの。 分担金 0 市長段階査定額 0 3, 268 負担金 使用料 0 区分 補正額 0 手数料 国·県支出金 2 451 財産収入 0 地方價 0 0 寄付金 次内訳 その他 0 0 -般財源 817 諸収入 0 3, 268 計 その他 0 行財政改革課処理欄

予算書項目 地	地域共生社会推:	進·生活困窮等包括的支	援事業費 ページ 13 所 属 名
年度	R3		総務部人権政策局 人権推進課
会計名		_	事業の概要
-般会計			【問合せ先】中央人権福祉センター 0857-24-8241
款 民生費			■ 【11次総の施策体系】1201
項 社会福祉費			■ 「事業の経過及び背景」
目 人権交流プラサ	管理費		■ ★素の経過及の自意』 新型コロナウイルス感染症の影響により生活に困窮する世帯に対しては、これまで 緊急小口資金等の特例貸付などによる支援を行ってきたところ、新型コロナウイルス
(単位:千円) 補正前額 要求額	95, 633		を利用できない世帯が存在する。こうした世帯に対して、就労による自立につなげため、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金を支給する。 【事業の目的及び効果】 新たに創設された給付金である「新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援 金」で対応することで、生活困窮者の自立につなげる。
総務部長段階査定額	95, 589	その他財源の内訳	【事業の内容】 対象者 総合支援資金の再貸付を終了した世帯等で要件(収入要件、資産要件、泵 職活動要件等)を満たす世帯
市長段階査定額	95, 589	負担金	▼ 支給期間 7月以降の申請月から3か月(申請受付は8月末まで)
中及权用重定版	00,000	使用料	▼支給 額 単身世帯 :月額 6万円
区分	補正額	手数料	┫ 3人以上世帯・日類10万円
国-県支出金	95, 589	財産収入	
地方債	0	寄付金	↓ 給付に関する経費については、「新型コロナウイルス感染症セーフティネット強イ↓ 文付金」より、補助率10/10で措置
その他	0	繰入金 (7
一般財源	0	諸収入]
81	95, 589	その他	71